

# 青葉が丘

平成27年1月30日  
第11号  
別海町立上西春別中学校  
発行責任 校長 青坂信司

## 臨休中の過ごし方についてお願い

校長 青坂 信司

週末になると低気圧がやってきて、大荒れの状態が続いています。暴風雪になると、国道だけでなく道道も通行止めになり、この地域は陸の孤島となっています。

通常通り、学校を行いたいという願いはあっても、やはり生徒たちの生命安全ということを第一に考えたときには、臨時休校とせざるを得ません。保護者の方々が日中働きに行かれ、子供だけが家に残って留守番ということは、できるだけ避けたいと思っています。

もし、保護者の方が留守の最中に「何かあったら」と思うと、子供が家に居るから安心だということは決して無いと思います。特に冬場は、火事が一番恐ろしいものです。中学生だけならまだいいのかもしれませんが、小さなお子様をお持ちのご家庭は、子供だけの留守番はさぞかしご心配されているのではないかとお察しいたします。

週末になって大荒れという状態は、今週末（1月31日、2月1日）もなりそうです。天気予報によりますと、低気圧の動きが遅く来週初めまで影響を与えそうだというニュースも流れています。

もしかしたら来週初め、「臨休」ということもあるかもしれません。生徒たちには「学校がお休みになって、ラッキー」と思うのではなく、「自学自習の力を付けるチャンスだ」と思ってほしいと考えています。

学校では、もし学校が休みになったら生徒たちが少しでも家庭学習ができるように、各教科担任から2、30分程度の課題を出すことにしています。当然、個人差はありますので、生徒によって課題をやりきるのに時間がかかることもあるでしょうし、反対にあつという間にやってしまうこともあると思います。仮に課題をやりきる個人差があったとしても、大切なことは自学自習できること、家庭でも自主的に学習できることです。

このことは、臨休で、学校で勉強できないという状況の今だけのことでなく、どんな状況下、環境下にあっても、自分自身で生活をコントロールしながら、やるべきことをやるという心を鍛えておくことで、今後生きていく中で一番大切なことです。

3年生は、高校入試まであと一ヶ月と迫ってきました。臨休のために生活リズムを壊してしまうということを心配しています。いつものように学校に来て勉強しているのであれば、生活リズムもそれほど壊れることはありません。しかし、どうしても休みが不定期になってしまうと、生活リズムが壊れ、心身ともに不調になってしまうということも起きるかもしれません。

風邪やインフルエンザ等も心配です。日頃から、うがい・手洗いなどをこまめに励行し、体調管理に十分努めてほしいと思います。体調を万全にして高校入試に臨めるようにしたいものです。

臨休の場合、自学自習に取り組む家庭学習はもちろんのことですが、是非家庭でのお手伝いも積極的にしてほしいと思います。ある男子生徒に「雪が積もったとき、雪かきのお手伝いしていますか？」と聞いたことがあります。「ハイ。お父さんもお母さんも働いているので、車を出せるように雪かきを手伝っています」との返事があり、快く思いました。臨休とわかれば、いつまでも布団の中にいたいものです。起きてきても、ただゴロゴロと家の中にいて、ゲームしたり、テレビを観たり、マンガを読んだり、そして友達とスマホなどを使ってやり取りする。そんなことで無為に時間が過ぎていくとなりがちです。

吹雪の間は、外に出てストレス発散ということがなかなかできません。体を動かすお手伝いをしっかりするということが、運動不足解消・ストレス発散ということにもなるでしょうし、何より家族のためにお手伝いをするという我が子の姿は、保護者の皆様から見てもきっと心地よいものとなるはずですよ。

今年の冬は、例年になく荒れています。これからの2月・3月、まだまだ荒れることがあるかもしれません。是非、ご家庭における臨休中の過ごし方について、お子さんと話し合っただけであればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

### 書道作品展・西公民館（2月4日～9日）

本校生徒の作品をぜひご覧ください

3年生 合田 衣里さん 坂田 柚芽さん

2年生 荒井 日奈さん 加藤 冬美さん

1年生 前西 大暉くん、松川 朱里さん

## 学校評価から学び、よりよい学校づくりを

前回（12月発行）の学校だよりで、学校評価アンケートの集約結果をお伝えいたしました。今回は、保護者アンケートに記述されました貴重な御意見に対して、学校側で話し合った結果について掲載いたします。尚、学級等が特定されるものや、心情に配慮を要するものは、要約した内容で掲載させていただきました。

「文化祭の内容がいつも同じである」⇒  
 ・「文化祭を通して目指す生徒の姿」は、「真剣に自分の力を出し切ろうとする生徒」「自分の役割を、責任をもって果たそうとする生徒」「友達の頑張りを認め、励まし、協力できる生徒」と抑えています。これらを目指して、実行委員会形式を活用しながら、生徒の自主・自立・協力の態度を養うべく、文化祭の見直しを行っていきます。複数回に渡って、本校の文化祭を参観いただいていることに、感謝申し上げます。

「子どもと担任、親と担任の信頼関係が心配」⇒  
 ・指導にえこひいきがある、などと誰にも思われぬよう、どの教師も生徒に公平に接するよう努めています。ただ、同じような失敗を何回も繰り返してしまう生徒は、自分ばかり怒られると思うかもしれませんし、担任から見て、「この生徒の持つ課題は、早めに解決してあげたい」という生徒がいて、特に力を尽くして指導にあたっていた場合に、その他の生徒は、自分はいあまり目をかけてもらえていないと感じるかもしれません。様々な個性を持った生徒達が、大勢で生活する学級では、毎日いろいろなドラマが生まれます。学校側でも、保護者との連絡を密に行うよう努めますが、保護者の皆様方も、お忙しい中とは思いますが、授業参観・学級懇談の機会に積極的に足を運んでいただき、「担任の思い」に触れ、わかりにくいと思われる点は、どんどん質問していただければと思います。これからも、誤解や不安を与えないような指導に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

「教職員として、大人として不適格な発言がある、と聞いた」⇒  
 ・生徒を指導する場合の言葉については、十分に配慮が必要です。ここでこの生徒にきちんと伝えなければという場面では、あえて厳しい指導をすることも必要です。ただ、大切なことは、何がよくなかったのかを、きちんと生徒にわからせ、納得させることです。日々生徒の指導には配慮してあっている先生方ですが、100パーセントの指導がいつもできているとは限りません。今回の指摘を真摯に受け止め、今後の指導にあたっていきます。

## 全国スケート大会に2名が出場

1月10～12日に、札幌市で行われた全道スケート大会で、本校生徒2名が全国大会出場権を獲得しました。1月31日から、長野県で行われる全国大会での活躍に期待します。



## <2月行事予定> 1月30日現在

日	曜	行 事	部 活	給 食	バス
1	日	全国スケート大会	△		16:00
2	月	朝会	○	○	16:00
3	火	中1スケート	○	○	16:00
4	水	SC来校 職員会議	×	○	14:35
5	木	中1、2学カテスト・中3模試 委員会	○	○	16:00
6	金	ALT 中2スケート 漢検	○	○	16:00
7	土	管内バレーボール杯(中標津)、学年別卓球(標津)	△		
8	日	駅前スケート大会	○	弁	16:00
9	月	※スケート大会延期の場合は登校日	△		
10	火	授業参観日 学級懇談 はくちょう号	○	○	14:35
11	水	建国記念の日 ウィンターコンサート(マルチメディア館)	△		
12	木	新入生説明会 PTA三役会	○	○	16:00
13	金	職員会議	○	○	14:35
14	土		△		
15	日	スケート大会予備日	△		16:00
16	月	朝会	○	○	16:00
17	火		○	○	16:00
18	水	SC来校	○	○	16:00
19	木	職員会議 PTA理事会	○	○	14:35
20	金		○	○	16:00
21	土		△		
22	日	英検2次	△		
23	月		○	○	16:00
24	火	委員会(拡大)	○	○	16:00
25	水	はくちょう号	○	○	16:00
26	木		○	○	16:00
27	金		○	○	16:00
28	土		△		

2月8日(日) 駅前スケート大会 8:45開会式

※この日は弁当持参ですのでよろしくお願いたします

多数の御声援をよろしくお願いたします!